

第1回

議員カフェ～フリートークinもせうし

令和7年8月30日

妹背牛町のことについて、気軽に話し合う場として『議員カフェ』を開催いたしました。当日は34名とたくさんの方に参加していただきました。ありがとうございました。

いただいたご意見ご質問などについて、町の各担当課から回答をしていただきました。紙面の都合上一部とはなりますが、内容を掲載させていただきます。

◎議会関係

―議員カフェについて、今後どれくらいやるのか

回答 年に2回は実施したいと考えている。

回答…妹背牛町議会

―町政懇談会では言えないこともここでは話しやすい、来てよかった、

もっと色々な年齢の方が参加しやすいよう続けてほしい

回答 ご指摘に気を付けながら、町民の皆さんが来ていただけるような議員カフェとなるよう努力する。

回答…妹背牛町議会



―議員定数について、今の人数で妥当なのか

回答 人口減との関連や次期の選挙などを逆算して、議会改革で、今後も協議していく。

回答…妹背牛町議会

◎へ。へル関係

―サウナについて、アピールが不足している、100℃の日は増やせないか、米里のバイキングを増やすのはどうか

回答 現在は幅広い利用者が安全に楽しめる温度に設定している。高温サウナの日は定期的に開催しているので、お楽しみいただきたい。

米里のバイキングについては、イベントで年に数回実施していきたいと考えている。

回答…企画振興課

―飲食物の持ち込み規制について緩和してはどうか

回答 リニューアルを機に現在の体制にさせて頂いた。近隣の同様の施設においても、



回答 お米に限った町民割引ではなく、国の物価高騰対策交付金の中で検討をさせていただきたいと考えている。

回答…農政課

―特産品の開発を考えては

回答 新規に取り組む場合は開発コストや販路確保、継続的な需要見込みなど多くの課題がある。現状では町単独では新規開発は難しいと考えており、既存の特産品の磨き上げや販路拡大を優先に検討していきたい。

回答…企画振興課

◎町づくり関係

―祭りについて、これからでも新しいものが仕掛けられるのではないかと冬イベントを考えては

回答 祭りのアイデアを頂けると幸いです。

回答…企画振興課

―米の町民割引があってもいいのでは

回答 ホームページや広報誌に掲載されていても見つけにくいなどの声もある。移住定住施策については他町などにチラシを配布している。助成事業をまとめたチラシもあるので、わかりやすくSNSなどを活用しPRしていきたい。

回答…企画振興課

―公助ばかりを求めないで、自助と共助を皆で考え、最後に公助という考えを持つべき町長・議員・職員・町民みんなでという意識改革を

回答 町民皆様方の意識がそ

ちらの方向に向いていただくと大変ありがたい。町民の皆様方にそう言った考え方に向かっていただけるよう啓発活動が出来ないか検討したい。

回答…総務課

―郷土館の維持と将来どうするのか、デジタルでの保存もありでは

回答 文化財保護委員の意見を参考にしながら、デジタル

化の保存も含め、あらゆる可能性を模索していく。

回答…教育委員会

◎生活関係

―町内の循環バスを再考してほしい

回答 掛かる経費の課題や、

利用者の減少などもあり、廃

止になった経過があるため、再開・維持することは難しいと考えている。お買い物おもてなし事業の活用や、福祉で実施している助成をご活用いただきたい。

回答…企画振興課

―屋根の雪下ろしを依頼するのが難しくなっている

回答 建物が低い車庫や物置などの屋根の雪下ろしについ

ては、高齢者事業団でも依頼を承っているが、住宅の屋根については、業者へ依頼していただきたい。

回答…健康福祉課

―合葬墓（合同墓）の建設はどうなっているのか

回答 現段階で町民からの要望は数件であるため、合同墓（合葬墓）の建設については

検討していない。なお、近年のお墓に対する考え方の変化などを踏まえ、第10次総合振興計画策定時には、町民アンケートの項目として確認することも必要と考えている。

回答…住民課



―小中学校の建設について、今後議会はどのように考えているのか

回答 あらゆる可能性を排除せずに、2038年（令和20年）に向けて協議をしていく。

回答…妹背牛町議会

―町内会再編について、行政主体で動くということは出来ないのか

回答 区長会においても、農

家地区の再編について協議をしている状況。地区によって事情が違いため、今後どのように進めるか検討中。市街地区について、前回の再編検討時にも話が合ったが、それぞれ住んでいる方々の意向が重要であり、行政が区割りを行

っても、住民同士の協力と理解が無ければ、再編後の町内会の活動に問題が生じると考えている。既存町内会同士の意識を優先にしたい。

回答…総務課

◎福祉・介護関係

―高齢者の移動について、バスの助成の増額を望む、買い物バスや病院バスが出来ればいいと思う

回答 バス・タクシー助成券

については、R7年度より1万円から1万5千円へ増額している。妹背牛診療所へ通院する場合には、診療所にて送迎サービスも実施しているので、ご利用いただきたい。

回答…健康福祉課

―通院等に対する交通問題について、タクシー券等は、生活費に負担が重くのしかかるので、もう少し優遇制度を考えてほしい

回答 現在、タクシー券の使用枚数については、お買い物

おもてなし事業と同じ金額設定をしている。次年度に向けて、深川の病院への通院利用については使用できる枚数を増やすなど、検討していく。

回答…健康福祉課

◎ふるさと納税関係

―ふるさと納税の返礼品の妹背牛のお米をもっとアピールしてはどうか

回答 現在15のポータルサイ

トに掲載を行い、RPP広告、雑誌、SNS等で発信を行っている。総務省のルールもあり、かけられる経費にも限りがあるため、ご理解いただきたい。

回答…企画振興課

